



2023年8月10日

各位

会社名 株式会社オーイズミ
(コード：6428 東証プライム)
代表者名 代表取締役社長 大泉 秀治
問合せ先 取締役管理部長 北村 稔
(TEL. 046-297-2111)

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況 及びスタンダード市場への選択申請並びに適合状況について

当社は、2023年6月30日に、「上場維持基準適合に向けた計画に基づく進捗状況について」を提出し、その内容について開示しております。2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所の規則改正に伴い、スタンダード市場への上場の再選択の機会が与えられたことから、本日（2023年8月10日）開催の取締役会でスタンダード市場への選択申請をすることを決議するとともに、当該申請を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、スタンダード市場への選択理由及びスタンダード市場上場維持基準への適合状況についても、下記のとおりです。

記

1. 当社のプライム市場の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め以下のとおりです。

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の 適合状況	2021年6月30日時点 (移行基準日)	78,951単位	30.9億円	35.0%	0.11億円
	2023年3月31日時点	57,394単位	28.2億円	25.5%	0.18億円
上場維持基準		20,000単位	100億円	35.0%	0.2億円
適合状況		○	×	×	×
当初の計画に記載した計画期間		—	2025年3月期	2025年3月期	2024年12月末日

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況などをもとに算出を行ったものであります。

2. プライム市場の上場維持基準適合に向けた取組の実施状況及び評価

2023年6月30日に開示した「上場維持基準適合に向けた計画に基づく進捗状況について」のとおりです。

3. スタンダード市場選択の理由

当社は、プライム市場の上場維持基準を満たしていないため「新市場区分におけるプライム市場選択の決定及び上場維持基準の適合に向けた計画書について」（2021年12月27日付）を提出し、その後「上場維持基準適合に向けた計画に基づく進捗状況について」（2023年3月30日付）、及び「上場維持基準適合に向けた計画に基づく進捗状況について」（2023年6月30日付）を公表し、上場維持基準を満たすべく各種取組を進めてまいりました。

しかし、不適合になっている項目のうち「流通株式時価総額」については、当社の取組だけでは達成できない要素も含まれており、基準を満たしたとしても安定的、継続的に充足する状態を保てなかった場合、将来的に上場廃止リスクがあることから、当社の株主の皆様が不安を持つことなく安心して当社株式を保有・売買できる環境を整えることが重要と判断いたしました。

4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

スタンダード市場における当社の適合状況は下表の通りであり、全ての上場維持基準に適合しております。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	月平均売買高※2	純資産の額
2023年3月31日時点 ※1	4,899人	57,394単位	28.2億円	25.5%	31,582単位	183億円
スタンダード市場 上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25.0%	10単位	正
適合状況	○	○	○	○	○	○

※1. 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況などをもとに算出を行ったものであります。

※2. 2023年1月から2023年6月までの東京証券取引所の売買立会での売買高を月次平均として試算を行なったものであります。

今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準にいずれかに適合しない状況とならない場合、「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示の必要はありません。

なお、スタンダード市場に移行後も引き続き、「中期経営計画の推進による業績拡大」、「株主還元施策の実行」、「IRの強化」に取り組むことにより企業価値向上を図ってまいります。

以 上